

羅針盤



令和元. 12. 6 (金)
文責 坂本 佑佳

三者懇談会について

12月に入り、少しずつ寒さも厳しくなってきました。いよいよ来週9日(月)から、三者懇談会が始まります。三者懇談会では、限られた時間の中でみなさんの進路についての話をし、受験先などを決定していきます。受験に係わる大事な書類等を、いくつも提出してもらう必要があります。

以下の内容を参考に、保護者の方としっかり話し合いの上、準備をしてから三者懇談会に臨みましょう。



○ 三者懇談会の前に以下の内容を保護者の方と話し合っておきましょう。

- ① 私立高校を受験するのか？ 受験先はどこにするのか決定しておく。
- ② 県立高校を受検するのか？ 受検先はどこにするのか確認しておく。
- ③ 県立高校、私立高校の推薦を希望する者は、志望校高・学科・コース・受験方法(推薦・専願・一般)を決定しておく。

※飯塚、大和青藍、福智については、第2希望のコースまで考えておく。

○ 三者懇談会に必要なもの

- ① 印鑑(認印は可。シャチハタは不可。)
- ② 私立高等学校受験申込書(様式3) ※私立高校受験希望者のみ。
- ③ 推薦希望申込書(様式A) ※推薦希望者のみ。
- ④ 受験用提出資料(11月の進路説明会の際に配付した、緑色の表紙の資料)

○ 推薦希望者について(私立推薦希望者・部活動推薦希望者も含む)

私立・公立の推薦希望者は、三者懇談会時に**推薦希望申込書(様式A)**を提出してください。未提出の場合、推薦希望は受け付けられません。推薦希望者は、どうしてその高校に行きたいのか、何を学びたいのか、なぜ推薦入試を受検したいのかなど、自分の意志を明確にし、強い決意を持って推薦希望申込書を提出してください。

校内推薦が決定した人は、23日(月)の18時より**校内推薦決定者説明会**を行います。本人・保護者の両方とも必ず参加してください。

○ 私立高校受験希望者について（推薦・専願・一般すべて）

私立高校受験者は受験校を決定し、懇談会終了後、3階TT教室にて、**自分で願書に必要事項を記入します（保護者記入の欄もあります）**。2校受験する場合は、願書も2枚記入しなければなりません。ほとんどの高校で、願書記入の際に**印鑑**が必要です。**また、私立高校の受験料は指定金融機関への振り込みとなっています（手数料は自己負担です）**。

近畿大学附属高校受験希望者

普通科受験希望者は、**コース（S特進、特進、進学）まで決めておきましょう**。記入した願書は一度持ち帰り、指定の金融機関で受験料を振り込んだ後、**願書を中学校に提出**してください。（12月23日（月）まで）ただし、近畿高校のみ、保護者が記入済みの願書を高校の事務室へ持参し、受験料を直接納付するという方法も可能です。この場合手数料はかかりません。

飯塚・福智（一般入試のみ）・大和青藍高校受験希望者

上記の高校は、願書に第2希望まで記入する欄があります。**必ず事前に第2希望のコースまで決めておいてください**。また、飯塚高校受験者は、願書記入後に振り込み用紙をお渡しします。指定の金融機関で受験料を振り込み次第、払込振替証明書を**中学校に提出**してください。（12月23日（月）まで）

筑豊地区以外の私立高校受験希望者

受験料について、普通為替を提出する場合や銀行から振込む場合があります。受験する高校によって、納入方法や期日が異なりますので、詳しくは、受験校の入試要項を確認してください。

私立高校の受験料を納入した後の願書や払込振替証明書は、中学校の受験手続きの都合上、**12月23日（月）朝9時まで**に中学校に提出してください。受験料納入後に、願書や納付用紙を紛失した場合は、受験料を再納入しなければいけなくなる場合もありますのでご注意ください。

○ その他について

- ・三者懇談会が始まるまで学校で待機する生徒は、3階多目的室で保護者を待つようにしてください。
- ・保護者の方は、三者懇談会当日は、スリッパを持参してください。また、廊下でお待ちいただくので、暖かい服装でお越し下さい。



裏面へ続きます

みなさんにとって、初めての受験で不安を感じている人も多いはず。そこで、少しでもヒントになればとまとめてみました。



・やる気はあるけど、何から始めたらいいかわからないという人へ・

いざ机についても何をすればいいのか迷ってしまう・・・そんな人は、その時間ももったいないです。迷っている時間があれば、漢字や英単語、社会や理科の用語を1つ覚えることでも、計算問題を1問解くことでも何でもいいです。そのように手を動かしているうちに、すべきことが見えてきて、勉強のペースがつかめてくるはず。その他に、その日出された宿題をしましょう。どの教科も受験を意識したプリントや問題集があるはず。もし受験を意識したプリントや問題集が宿題で出ていないときは、先生に相談をしに行ってみましょう。何かしらのアドバイスがもらえるはず。

・勉強をしているのに成績が上がらず悩んでいる人へ・

「毎日頑張ってるのに成績がでないなら、努力してもムダなんじゃないか・・・」と悩んだり、不安になったりしている人もいるのではないのでしょうか。そのような人はそこであきらめないでください。

本来成績は、勉強したからといって急激に上がるものではありません。「一夜漬けの猛勉強で翌日のテストはできた！」という話も聞きますが、それはそのとき限りの学力です。たとえ今は点数に成果が出ていなくても、努力は着実に蓄積されています。あせらずに努力し続けましょう。

☆自己分析に TRY ☆

Q1 理解できている単元、理解できていない単元がはっきりしていますか？

自分の状況を正しく認識できていれば、それをもとに勉強の計画をたてたり、計画を修正したりできるので、効率よく受験勉強を進められます。しかし、「自己分析もかねて教科書を最初からやり直そう」という考えは危険です。時間がかかったのに成果がでないという可能性があります。1つの教科や単元にかたよらず、バランスよく勉強することを心がけましょう。

Q2 きちんと目標を立てて、勉強を進めていますか？

「〇〇高校に絶対に行きたい！」という、明確な目標を持つことが大切です。その高校に受かって、入学式に出席している自分の姿を想像するのもいいですね。もし、目標が決まらないなら、先生や家族に相談してみるのもおすすめです。新しい道が見えてくるかもしれません。

生徒のみなさんへ

- 三者懇談会は、先生や保護者の方といっしょに、みなさんの将来についてじっくり話ができる貴重な機会です。志望校についての話はもちろんのこと、学習の進め方や生活リズムについて、分からないことや悩んでいることがあれば、遠慮せず相談してください。
- これから先生たちは、入試に向けて様々な書類を準備していきます。特に、担任の先生は、みなさん一人ひとりの顔を思い浮かべ「合格してほしい！」と願いながら、一言一句丁寧に、受験先の高校に提出する書類を作成していきます。それらの書類は、3年生の先生全員で決して間違いのないように入念にチェックして、受験業務を進めていきます。誰か一人でも提出期限を守れなかったら、全体の手続きができなくなります。これらのことをきちんと知っておいてください。